

岐阜県公報

目次

公 示

平成三十年度岐阜県公立学校教員採用選考試験の実施

(教職員課)

ページ
一

号外(一) 平成二十九年 五月 八日

公 示

平成三十年度岐阜県公立学校教員採用選考試験の実施

教育公務員特例法(昭和二十四年法律第一号)第十一条の規定により、平成三十年度に採用する岐阜県公立学校教員の採用選考試験を次のとおり実施します。

平成二十九年五月八日

岐阜県教育委員会

教育長 松 川 禮 子

一 目的

この採用選考試験は、岐阜県公立学校教員を採用するためにを行います。

二 志願資格

次の全てに該当する者に限ります。

- 1 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第九条各号及び地方公務員法(昭和二十五年法律第二百六十一号)第十六条各号に掲げる欠格条項のいずれにも該当しない者
- 2 必要とする教員免許状を所持する者又は平成三十年三月三十一日までに取得する見込みである者
- 3 昭和三十三年四月二日以後に生まれた者

三 志願区分、志願種別、志願教科(科目)、必要とする教員免許状等

志願区分	志願種別	志願教科(科目)	必要とする教員免許状等	採用予定数
1 小学校教諭	小学校教諭		小学校教諭の普通免許状	約二百七十人

五 特別選考

採用種別	採用教科(科目)	備考	採用予定数
任期付採用職員 (小・中・義務教育学校)	必要教科等	平成三十年度採用岐阜県公立学校教員採用選考試験において、採用候補者名簿に登載されなかった者のうち成績優秀な者を任期付採用職員の候補者とします。	必要数
特任講師(小・中・義務教育学校) (高等学校・特別支援学校)	必要教科等	平成三十年度採用岐阜県公立学校教員採用選考試験において、採用候補者名簿に登載されず、任期付採用職員候補者とならなかった者のうち成績優秀な者を特任講師の候補者とします。特任講師は、臨時的任用の常勤講師として任用します。	必要数

四 任期付採用職員等の採用種別及び採用教科(科目)

注 異なる志願種別との重複出願は、認めません。ただし、「小学校教諭 特別支援学級・通級指導教室」、「小学校教諭 算数」、「小学校教諭 理科」又は「小学校教諭 英語」へ出願した者が合格とならなかった場合であっても、改めて小学校教諭として合格する場合があります。

全ての志願種別には、任用の期限を付さない常勤講師を含むものとします。

従来の養護学校教諭免許状は、特別支援学校教諭免許状の知的障害、肢体不自由及び病弱の領域に相当します。また、従来の盲学校教諭免許状及び聾学校教諭免許状は、それぞれ特別支援学校教諭免許状の視覚障害及び聴覚障害の領域に相当します。

4	養護教諭	養護教諭の普通免許状	約二十五人
5	栄養教諭	栄養教諭の普通免許状	若干人

特別選考 障がい者特別選考 (中学校教諭 高等学校教諭 特別支援学校 教諭)	募集人員 約六人	志願資格 「二 志願資格」に加えて次の全てに該当する者 (1) 自力により通勤ができ、かつ、介護者なしに教員としての職務の遂行が可能な者 (2) 身体障害者手帳の交付を受け、その障がい程度が一級から六級までの者	志願に必要な書類等 第一次選考試験当日に身体障害者手帳を持参してください。その他は、「九 志願に必要な書類」によります。	選考試験 「十一 選考試験」によります。
スポーツ特別選考(中学校教諭保健体育、高等学校教諭保健体育)	若干人	「二 志願資格」に該当し、かつ、高等学校卒業後にスポーツの分野で次のいずれかに該当する実績を有する者 (1) 国際レベルの大会(オリンピック、世界選手権、アジア大会等)への日本代表としての出場	志願書及び志願者調書の該当欄に成績等を具体的に記入してください。 岐阜県教育委員会ホームページから「実績調書」を印刷し、実績を証明する書類の写しとともに「九 志願に必要な書類」の提出時に併せて提出してください。	第一次選考試験の筆記試験において、教科専門を免除し、教職教養のみを実施します。

注 選考試験の実施に当たり、配慮を必要とする場合は、その旨を「平成三十年度岐阜県公立学校教員採用選考試験志願書」の「受験上配慮すべき身体上の障がいがあれば記入すること。」の欄に詳しく記述してください。なお、選考試験における具体的な配慮事項については、採用試験担当者が志願者と相談して決定します。

<p>多文化共生特別選考（小学校教諭、中学校教諭）</p>	<p>若干人</p>	<p>英語特別選考（高等学校教諭英語）</p>
<p>(2) 全国レベルの大会（日本選手権、国民体育大会、全日本学生選手権等）でベスト4以上</p>	<p>「二 志願資格」に該当し、かつ、児童生徒及び保護者に対して、文化や生活習慣の違いを説明できる程度のポルトガル語又はタガログ語の語学力を有する者</p>	<p>「二 志願資格」に該当し、かつ、高度の英語表現能力を有し、次に挙げるいずれかの検定試験で基準を満たす成績を収めた者</p>
<p>(1) TOEIC（国際ビジネスコミュニケーション協会）八百六十点以上 (2) TOEFL（国際教育交換協議会）六百点以上（CBTについて二百五十点</p>	<p>「九 志願に必要な書類」によります。</p>	<p>「九 志願に必要な書類」に必要書類を提出してください。その他は「九 志願に必要な書類」によります。</p>
<p>「十一 選考試験」によります。ただし、第一次選考試験の面接試験の一部を当該外国語により実施します。</p>	<p>「十一 選考試験」に「十一 選考試験」によります。ただし、第一次選考試験の面接試験の一部を当該外国語により実施します。</p>	<p>「十一 選考試験」に「十一 選考試験」によります。ただし、第一次選考試験の筆記試験において、教科専門を免除し、教職教養のみを十五分間実施します。</p>
<p>注 他の志願種別との重複出願は、認めません。 六 教員採用選考試験の免除等 1 小学校教諭・中学校教諭</p>		
<p>項目</p>	<p>免除等の内容</p>	<p>以上、iBT については百点以上) (3) 実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会) 一級以上 (1)又は(2)については、平成二十七年七月以降に取得したものに限り ます。</p>
<p>(一) 任期付採用職員</p>	<p>岐阜県内の公立の小学校、中学校又は義務教育学校で任期付採用職員として勤務している者は、第一次選考試験を免除します。</p>	<p>免除等に必要な書類等</p>
<p>(二) 特任講師</p>	<p>岐阜県内の公立の小学校、中学校又は義務教育学校で特任講師として勤務している者は、第一次選考試験を免除します。</p>	<p>岐阜県教育委員会ホームページから「申請(証明)書」を印刷し、必要事項を記入の上、提出してください</p>
<p>(三) 教職大学院</p>	<p>出願時において、教職大学院に在学中の者で、平成二十九年度末に修了予定の者については、第一次選考試験を免除します。</p>	<p>教職大学院に在学していることを証明する書類を提出してください。</p>
<p>(四) 岐阜県教諭経験者</p>	<p>過去に岐阜県内の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務していた教諭で、三年以上(休職、育児休業等の期間を除</p>	<p>志願書の該当欄に、該当する勤務歴を記入の上、提出してください。</p>

<p>(六) 他都道府県現職教諭</p>	<p>(五) 前年度第一次選考試験合格者</p>	<p>く。()の経験(志願する種別・教科(科目)と同じ種別・教科(科目)に限る。)を有するものは、第一次選考試験において筆記試験を免除し、面接試験のみを実施します。</p>
<p>他の都道府県の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務している教諭で、平成三十年三月三十一日現在で三年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の経験を有するものは、第一次選考試験において筆記試験を免除し、面接試験のみを実施します(現職の種別・教科(科目)と同じ種別・教科(科目)に限る。)</p>	<p>平成二十九年四月から岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務しているものは、第一次選考試験において筆記試験を免除し、面接試験のみを実施します(前年度第一次選考試験に合格した「志願種別・教科(科目)」に限る。)</p>	<p>岐阜県教育委員会ホームページから「申請(証明)書」を印刷し、必要事項を記入の上、提出してください。</p>
<p>論文試験での受験を希望する者は、岐阜県教育委員会ホームページから「申請(証明)書」を印刷し、必要事項を記入の上、提出してください。</p>	<p>該当する職歴を証明する書類(任命権者による証明がなされたもの。様式は問わない。)を提出してください。</p>	
<p>(七) 前年度からの常勤講師</p>	<p>平成二十八年度に一年間、岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務し、平成二十九年四月から岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務している者で、小学校教諭又は中学校教諭を志願するものについては、第一次選</p>	

<p>(八) 英語資格等保有者</p> <p>試験の筆記試験を論文試験に代えることができます。</p> <p>中学校教諭英語を志願する者で、次に掲げるいずれかの検定試験で基準を満たす成績を収めた者は、第一次選考試験の筆記試験において、教科専門を免除し、教職教養のみを実施します。</p> <p>(1) TOEIC(国際ビジネスコミュニケーション協会) 七百三十点以上</p> <p>(2) TOEFL(国際教育交換協議会) iBT八十点以上</p> <p>(3) 実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会) 準一級以上</p> <p>志願書の該当欄に得点等を記入し、出願時に成績等を証明する書類の写しを提出してください。</p>	<p>注 免除等については、二つ以上を併せて申請することができません。また、「多文化共生特別選考」又は「スポーツ特別選考」と併せて申請することができないほか、「小学校教諭 特別支援学級・通級指導教室」、「小学校教諭 算数」、「小学校教諭 理科」及び「小学校教諭 英語」には、「六 教員採用選考試験の免除等」が適用されません。</p> <p>2 高等学校教諭・特別支援学校教諭</p>	<table border="1"> <tr> <th data-bbox="518 1164 598 1332">項目</th> <th data-bbox="518 1332 598 1713">免除等の内容</th> <th data-bbox="518 1713 598 2101">免除等に必要書類等</th> </tr> <tr> <td data-bbox="279 1164 518 1332">(一) 特任講師</td> <td data-bbox="279 1332 518 1713">高等学校及び特別支援学校で特任講師として勤務している者は、第一次選考試験の筆記試験における教職教養を免除します。</td> <td data-bbox="279 1713 518 2101">岐阜県教育委員会ホームページから「申請(証明)書」を印刷し、必要事項を記入の上、提出してください。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="153 1164 279 1332">(二) 教職大学院</td> <td data-bbox="153 1332 279 1713">出願時において、教職大学院に在学中の者で、平成二</td> <td data-bbox="153 1713 279 2101">教職大学院に在学していることを証明する書類を提出してください。</td> </tr> </table>	項目	免除等の内容	免除等に必要書類等	(一) 特任講師	高等学校及び特別支援学校で特任講師として勤務している者は、第一次選考試験の筆記試験における教職教養を免除します。	岐阜県教育委員会ホームページから「申請(証明)書」を印刷し、必要事項を記入の上、提出してください。	(二) 教職大学院	出願時において、教職大学院に在学中の者で、平成二	教職大学院に在学していることを証明する書類を提出してください。
項目	免除等の内容	免除等に必要書類等									
(一) 特任講師	高等学校及び特別支援学校で特任講師として勤務している者は、第一次選考試験の筆記試験における教職教養を免除します。	岐阜県教育委員会ホームページから「申請(証明)書」を印刷し、必要事項を記入の上、提出してください。									
(二) 教職大学院	出願時において、教職大学院に在学中の者で、平成二	教職大学院に在学していることを証明する書類を提出してください。									

<p>(三) 岐阜県教諭経験者</p>	<p>十九年度末に修了予定のものについては、第一次選考試験の筆記試験における教職教養を免除します。</p>	<p>過去に岐阜県内の公立学校に勤務していた教諭で、三年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の経験(志願する種別・教科(科目)と同じ種別・教科(科目)に限る。)を有するものは、第一次選考試験の筆記試験における教職教養を免除します。</p>	<p>志願書の該当欄に、該当する勤務歴を記入の上、提出してください。</p>
<p>(四) 前年度第一次選考試験合格者</p>	<p>平成二十九年年度採用岐阜県公立学校教員採用選考試験において第一次選考試験に合格し、第二次選考試験を受験した者で、平成二十九年四月から岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務しているものは、第一次選考試験の筆記試験における教職教養を免除します(前年度第一次選考試験に合格した「志</p>	<p>岐阜県教育委員会ホームページから「申請(証明)書」を印刷し、必要事項を記入の上、提出してください。</p>	
<p>(五) 他都道府県現職教諭</p>	<p>願種別・教科(科目)に限る。)</p>	<p>他の都道府県の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務している教諭で、平成三十年三月三十一日現在で三年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の経験を有するものは、第一次選考試験の筆記試験における教職教養を免除します(現職の種別・教科(科目)と同じ種別・教科(科目)に限る。)</p>	<p>該当する職歴を証明する書類(任命権者による証明がなされたもの。様式は問わない。)を提出してください。</p>
<p>(六) 前年度からの常勤講師</p>	<p>平成二十八年年度に一年間、岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務し、平成二十九年四月から岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務している者で、高等学校教諭又は特別支援学校教諭を志願するものについては、第一次選考試験の筆記試験における教職教養を免除します。</p>	<p>岐阜県教育委員会ホームページから「申請(証明)書」を印刷し、必要事項を記入の上、提出してください。</p>	

七 選考試験の概要

小学校教諭 一般	項目	選考試験	筆記試験 ※1	教職教養	教科専門	(論文)	面接 ※3	実技	第二次選考試験	面接 ※7	論文 論述	適性 検査
任期付採用職員												
特任講師												
教職大学院												

項目	免除等の内容	免除等に必要書類等
(一) 任期付採用職員	岐阜県内の公立の小学校、中学校又は義務教育学校で任期付採用職員として勤務している者は、第一次選考試験を免除します。	岐阜県教育委員会ホームページから「申請(証明)書」を印刷し、必要事項を記入の上、提出してください。
(二) 教職大学院	出願時において、教職大学院に在学中の者で、平成二十九年度末に修了予定のものについては、第一次選考試験を免除します。	教職大学院に在学していることを証明する書類を提出してください。
(三) 岐阜県教諭経験者	過去に岐阜県内の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務していた養護教諭又は栄養教諭で三年以上(休職、育児休業等の期	志願書の該当欄に、該当する勤務歴を記入の上、提出してください。

注 免除等については、二つ以上を併せて申請することはできません。また、「英語特別選考」又は「スポーツ特別選考」と併せて申請することもできません。

3 養護教諭・栄養教諭

注 免除等については、二つ以上を併せて申請することはできません。

(四) 他道府県現職教諭	間を除く。()の経験(志願する種別・教科(科目)と同じ種別・教科(科目)に限る。)を有する者は、第一次選考試験において筆記試験を免除し、面接試験のみを実施します。	該当する職歴を証明する書類(任命権者による証明がなされたもの。様式は問わない。)を提出してください。
他道府県の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務している養護教諭又は栄養教諭で、平成三十年三月三十一日現在で三年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の経験を有する者は、第一次選考試験において筆記試験を免除し、面接試験のみを実施します(現職の種別・教科(科目)と同じ種別・教科(科目)に限る。)		

- 6 「小学校教諭 特別支援学級・通級指導教室」、「小学校教諭 算数」、「小学校教諭 理科」及び「小学校教諭 英語」は、筆記試験（教職教養及び教科専門）に加えて、それぞれ「特別支援教育に関する問題」、「算数・数学に関する問題」、「理科に関する問題」及び「英語によるグループトークキング試験」を実施します。
- 7 小学校教諭・中学校教諭・養護教諭・栄養教諭志願者については個人面接・プレゼンテーション試験・グループワーク（与えられた課題に対して、グループで協力して解決する試験をいい、(1)コミュニケーション能力、(2)チームで対応する力及び(3)実践的指導力の三つの観点から評価します。）を行い、高等学校教諭・特別支援学校教諭については個人面接・集団討論を行います。
- 8 特別支援学校教諭志願者の筆記試験（教科専門）は、全教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間、外国語活動、自立活動及び障がい児教育とします。
- 9 英語、保健体育、美術及び家庭のみです。
- 八 特別選考、免除等の認定
 - 1 出願書類を審査した結果、特別選考への志願又は免除等の申請が相当と認められた者は、その旨を記載した受験票等の発送をもって通知します。
 - 2 出願書類を審査した結果、特別選考への志願又は免除等の申請が相当と認められなかった者は、その旨を記載した受験票等の発送をもって通知するとともに、一般の志願者として受け付けます。
 - 3 記載事項が事実と相違する場合は、採用内定後においても採用を取り消すことがあります。また、「六 教員採用選考試験の免除等」における教職大学院を平成二十九年度末に修了できなかった場合は、採用内定後においても採用を取り消します。
- 九 志願に必要な書類
 - 1 平成三十年年度岐阜県公立学校教員採用選考試験志願書（所定用紙）
 - 2 志願者調書（所定用紙）二部
 - 3 受験票（所定用紙に六十二円切手を貼ったもの）
 - 4 返信用封筒（各特別選考へ志願する者及び免除等の申請をする者）
 - 5 その他必要となる書類（「小学校教諭 英語」に志願する者、各特別選考へ志願する者及び免除等の申請をする者）
- 十 申込先及び受付期間
 - 1 申込先
（郵便番号五〇〇 八五七一）岐阜市数田南二丁目一番一号

- 岐 阜 県 庁 岐 阜 県 教 育 委 員 会 事 務 局 教 職 員 課
 - 2 受付期間
平成二十九年五月二十二日（月）から同月三十一日（水）まで（土曜日及び日曜日を除く。）の午前九時から午後五時までとします。郵送の場合は同月三十日（火）までの消印のあるものに限り受け付けます。
 - 十一 選考試験
 - 1 第一次選考試験
筆記試験及び面接試験を行います。
なお、特別支援学級・通級指導教室（小学校教諭）、算数（小学校教諭）、理科（小学校教諭）及び英語（小学校教諭）については、筆記試験問題にそれぞれ特別支援教育、算数・数学、理科に関する問題又は英語のグループトークキングが加わります。また、多文化共生特別選考（小学校教諭・中学校教諭）については、面接試験の一部をポルトガル語又はタガログ語で行い、「六 教員採用選考試験の免除等」1の(七)による代替試験が認められた者については筆記試験に代えて論文試験を行います。
 - (一) 日時及び場所
筆記試験及び面接試験ともに平成二十九年七月二十二日（土）の午前八時十五分から岐阜市において行います。
 - (二) 方法
 - (1) 筆記試験
教職教養及び教科専門の試験を行います。
 - (2) 面接試験
集団面接試験を行います。
 - 2 第二次選考試験
第一次選考試験の結果により、第二次選考試験の対象となった者について適性検査、論文試験、論述試験及び実技試験（いずれも平成二十九年八月二十一日（月）実施）並びに個人面接試験及び集団討論試験（同月二十二日（火）、二十三日（水）又は二十四日（木）のいずれか一日で実施）を岐阜市及び各務原市において行います。また、中学校教諭保健体育志願者については、同月二十一日の実技試験の中で水泳実技を行います。
- なお、小学校教諭志願者については図工、音楽及び体育の実技試験を、中学校教

論志願者についてはそれぞれの教科に関する実技試験を、高等学校教諭志願者のうち英語、保健体育、美術又は家庭を志願した者についてはそれぞれの教科に関する実技試験を、養護教諭志願者については保健室における保健指導等の実技試験を、栄養教諭志願者については給食管理・食に関する指導等の実技試験を行います。

3 健康診断

第一次選考試験及び第二次選考試験の結果により、健康診断を行います。

十二 採用及び配置

1 第一次選考試験、第二次選考試験及び書類を総合的に審査した結果に基づき平成三十年度岐阜県公立学校教員採用候補者名簿（以下「名簿」という。）を作成し、名簿への登載の有無について本人死で通知します。

2 名簿の有効期間は、平成三十一年三月三十一日までとします。ただし、志願資格を欠く場合は、名簿から削除します。また、名簿登載者のうち、大学院へ進学する者については、申請に基づき名簿登載期間を最長平成三十三年三月三十一日までとすることができません。

3 名簿登載者とならなかった者から補欠者を決定することがあり、名簿登載者に欠員が生じた場合に補欠者を名簿登載者とすることがあります。補欠者の有無の決定は、第二次選考試験の結果通知と併せて行い、補欠者を名簿へ登載する場合は、対象者に個別に通知します。

4 採用後、一校目の配置については、受験した校種に配置することを原則としますが、他の校種に配置することもあります。二校目以降は、受験した校種以外にも計画的に配置します。

5 小学校教諭及び中学校教諭については、市町村立の義務教育学校へ採用される場合があります。

十三 選考結果の情報提供について

平成三十年度岐阜県公立学校教員採用選考試験について、第一次選考試験及び第二次選考試験において不合格となった受験者に対して、選考結果通知とともに情報提供を行います。提供する情報は、不合格となった者の中での総合ランクで、上位から五分区分したランク表示で行います。

十四 その他

1 岐阜県の公立学校教諭で、異なる志願区分の学校の教諭を志願する者も、選考試験を受ける必要があります。

2 この選考試験の実施についての細目は、「平成三十年度採用岐阜県公立学校教員採用選考試験実施要項」にあります。

3 「平成三十年度採用岐阜県公立学校教員採用選考試験実施要項」の請求先（郵便番号五〇〇 八五七一） 岐阜市藪田南二丁目一番一号 岐阜県庁 岐阜県教育委員会事務局教職員課

郵便で請求する場合は封筒の表に「募集要項請求」と朱書きし、百四十円分の切手を貼った宛先明記の角形二号封筒を必ず同封してください。

なお、インターネット上に掲載するPDFファイルを利用することもできます。

(<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/jinji/saiyo-joho/17766/>)

平成二十九年五月八日発行

発行者
発行所

岐阜市藪田南二丁目一番一号
岐阜県庁

編集
岐阜市三輪ふりとびあ十三
岐阜文芸社